

平成 23 年度教員免許状更新講習
8 月 4 日兵庫教育大学「通学路地震ハザードマップの作成レシピ」アンケート集計結果

【受講者について】

ハザードマップ作成と案内にいらしたので小学校の教員が多かった。

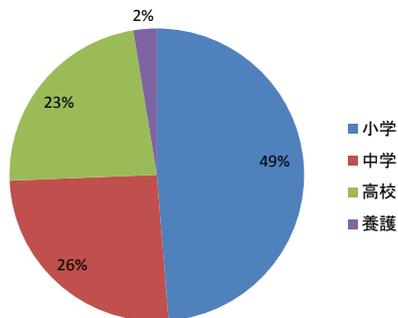


図 1 受講者の学校

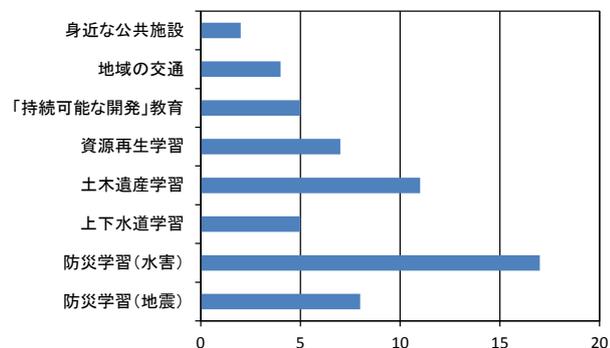


図 2 受講者が今後受講したい講習内容（複数回答可）

【講習内容で評価できること（理解できたことなど）】

- ・ ハザードマップの作成方法、サイトの利用方法
- ・ ハザードマップの作成方法
- ・ ハザードマップが簡単にみることができること
- ・ 科学的根拠に基づいた安全が学べた
- ・ ハザードマップについて
- ・ 様々な想定で多くの理論やデータのもとでなされていることに驚きました。近々、県の想定が改定されると聞きましたが、しっかり注目していきたいと思います。
- ・ 防災教育では危険の認識と行動の判断力が重要であることがわかった
- ・ 地震について今一度しっかり学習できた。水害についても考えることができた
- ・ GIS の活用
- ・ 地震発生のメカニズム、阪神大震災の復興等について
- ・ 実学であり、内容は非常によかったです
- ・ GIS、使って授業に役立てられそうです
- ・ 地震による被害想定がどのようにされているのか、ということ
- ・ ハザードマップの大切さ、作成時に必要な情報について
- ・ 情報の発信元がわかった。社会的視点、自然環境の視点から情報が得られること
- ・ パソコンで自分の住んでいる地域の水害などの予想情報を得ることができるということがわかりました
- ・ 活断層の場所によってライフラインの強度等を考え、安全な町づくりのために活躍していること
- ・ 地震についての知識、防災について少し理解することができました
- ・ 文系の人間にも大変わかりやすく、また興味深く拝聴いたしました
- ・ ハザードマップの利用方法が良く分かった
- ・ パソコンの利用
- ・ 地震発生のメカニズム
- ・ ハザードマップ今一度研修し現場へ戻り活用する
- ・ 地震のメカニズムは揺れについては子供レベルで知っていたが、より詳しく説明していただいたのでわかった。が、少し話が難しかった
- ・ たくさんの資料・映像があり、理解しやすかったです
- ・ 防災教育への意識が高まりました。ありがとうございます。総合的な学習の時間等で実践していきたいと思います
- ・ 地震動について。自分は「地学」を学んでいないので、理論的にお話下さってよくわかりました。
- ・ ハザードマップを作成するにあたって具体的な方法がわかった
- ・ ハザードマップの重要性や利用方法、作成方法
- ・ ゆったりと具体的にレクチャーして下さったこと
- ・ 防災に関するデータがパソコンで入手できることを知ったことが大変有効だと思います
- ・ ハザードマップ作成方法が具体的によくわかった
- ・ 地震のメカニズムやその解明・予測に取り組まれていることがだいぶわかり、もっと自分のこととしてわが町のこととして地震や災害について考えるきっかけをいただきました
- ・ 揺れの大きさが地域により異なるという原理が少し分かった
- ・ CG ハザードマップが県内全域で作られていること
- ・ 地震の発生メカニズム、東南海地震に対する備え、ハザードマップ作成法
- ・ 地震のみならず、近年おこりうる身近におこりそうな災害についての知識やものの考え方、意識を良い意味で変化できたこと。

【内容で改善すべきこと（わかりにくかったことなど）】

- ・ パソコンの台数が2人に1台程度であればよいと思いました
- ・ ところどころ専門用語があり、分からないまま流れてしまった
- ・ 演習はよかったのですが、少し時間が短かったのが残念でした
- ・ ハザードマップ作成の具体的演習等がほしかった
- ・ 1人に1台パソコンがあれば
- ・ コンピュータ説明が早すぎた
- ・ 特にありません。よくわかりました
- ・ 内容とテストを一致させる
- ・ 地震の被害想定が専門的であってはいけませんでした
- ・ 様々な情報、データをパソコンで処理、まとめていく方法
- ・ パソコンのスピードが遅いのが困りました
- ・ 公式が難しかった
- ・ 大変満足しています。
- ・ 地震のメカニズムについての数式
- ・ 実習時間を十分に確保してもらいたかった
- ・ 1人に1台パソコンがあれば演習がもっと有意義になる
- ・ 動画資料等で説明していただくともう少しわかりやすいと思います
- ・ 少し地震のメカニズム等が難しかったです。
- ・ 地震に関する専門用語が多く戸惑うことがありました。今後学習していきたいと思います
- ・ 教員免許講習なので学校としてできる防災対策のヒントとか耐震工事とか、地盤改良とか、液状化した土地や崩れた土地はどのように回復できるのか、などをききたかったです。そういう話はなかなか聞けないので。
- ・ 地震メカニズムは専門用語が多すぎて理解できなかった
- ・ レクチャーを受ける部屋が狭い。パソコンの台数が2人に1台あればよかった。
- ・ 実習で使用するパソコンの数をもっと多くした方がよいと思います。せめて、2人で1台あればよいです。
- ・ 用語が難しかったです
- ・ 演習時間を増やしてほしい
- ・ 物理的な内容（数式等）はよくわかりませんでした
- ・ パワーポイントのスライドが多く、全てを見ようと思ってしまったので大変でした。